

intrax

オペアケア

アメリカ国務省認定の有給チャイルドケア

# Work in the world



Connecting People and Cultures

## イントラックスについて

イントラックス (Intrax) は1980年にアメリカで設立され、サンフランシスコに本部を置く教育団体で、数々の文化教育プログラムを運営しています。プログラムには、世界70か国以上から年間約30,000人が参加しています。また、アメリカ国務省よりJ-1ビザ (交流訪問者ビザ) のスポンサーとして認可され、国務省の政府交換プログラムの主要な運営団体でもあります。現在では、約1,100名のスタッフがプログラムを運営し、日本、ドイツ、フランス、カナダ、韓国などに支社を置き、その他150社以上の各国現地パートナーを組織しています。

1980

1980年にイントラックスがサンフランシスコに設立され、2年後には米国国務省認定のJ-1ビザのスポンサーとして登録される。

1985

1985年に日本支社が東京都に設立される。その5年後にドイツ支社がベルリンに設立され、グローバルな国際教育団体として現在も他国に支社を広げる。

1,100

現在、**1,100**名のスタッフがアメリカ、日本、ドイツ、カナダでプログラムの運営に関わっている。

30,000

年間**30,000**人以上の世界の若者がアメリカ、日本、ドイツ、カナダなどのイントラックス国際教育プログラムに参加している。

## イントラックス創立者

イントラックスを創立したのはアメリカ人と日本人です。日米の異なる文化を背景にした二人は共同で1980年にイントラックスを創設し、30年間パートナーシップを続け、世界70か国以上の若者に数々の文化交流・教育プログラムを提供するグローバルな教育団体を運営しています。



John F. Wilhelm  
Chairman 取締役会長

横田剛  
Chief Executive Officer 最高経営責任者





## アメリカ国務省 認定のオペア

オペアケアはアメリカ国務省認定の有給チャイルドケアプログラムです。アメリカのホストファミリー宅に滞在しながらチャイルドケアの経験を積み、ホストファミリーや世界のオペア仲間との交流を通して国際理解を深め、英語力を高めることができます。また、学費補助金を利用して現地の大学などで学ぶことが義務づけられているため、アメリカで働き学ぶことが可能となります。イントラックスでは1989年から約3万人以上のオペアを世界40ヶ国以上から受け入れています。

### オペアとしての役割

オペアとして一番大切なのは、子供に愛情を持って接することです。就業時間は1日あたり10時間以内、週に45時間以内と定められています。具体的な仕事例としては、食事の準備、洗濯、学校の送り迎えなどがありますが、子供と一緒に遊んであげるのも大切な仕事の一つです。子供が好きな絵本を読んであげたり、博物館にでかけたり、公園でスポーツをしたりするのもいいでしょう。アメリカはハロウィーン、クリスマスなどを子供から大人まで楽しめますので、皆さんも子供たちと一緒に現地のイベントなどに参加してみてください。

### 学費補助金と英語力の向上

アメリカでは、毎日が英語の生活ですので積極的に学ぶ姿勢を持ち英語力をさらにアップさせましょう。また、ホストファミリーから学費補助金として最大\$500が支給されます。アメリカ国務省によりオペア留学期間中に学校で6単位を取得することが義務付けられていますので、興味ある分野や英語を学びましょう！

## 滞在方法と休暇

滞在先はホストファミリー宅となり、個室や食事が無償で提供されます。滞在中は、ホストファミリーの家族の一員としてコミュニケーションをとり積極的にお手伝いをしながら生活しましょう。充実したアメリカ生活にするためにもホストファミリーとよい関係を築くことが大切です。また、年間10日間の有給休暇がありますので、世界各国のオペア仲間と一緒に旅行や観光を楽しむこともできます。

## ビザについて

オペアケアに参加する際は、J-1ビザ（交流訪問者ビザ）を取得します。J-1ビザとはアメリカ国務省が認めた国際交流、教育プログラムに参加する目的で渡米する場合に発行されるビザです。イントラックスアメリカ本部はJ-1ビザのスポンサーとして認定されています。

### アメリカ到着後

ニューヨーク近郊で数日間のオリエンテーションに参加  
ホストファミリー宅に到着  
現地スタッフから到着確認の連絡があり、お互いに自己紹介をする

### オペアの1日



7:30 AM :

子供たちの朝食メニューは、トーストかカラフルなシリアル



8:00 AM :

子供達を車で幼稚園に送る

9:00 AM :

コーヒーを飲みながら少し休憩をした後に子供部屋の掃除や洗濯を開始



12:30 PM :

のんびりランチをしながら英語の勉強

3:30 PM :

子供のお迎え・夕食準備

5:30 PM :

みんなで夕食



7:30 PM :

近所のコミュニティカレッジで児童教育の授業を受ける

9:00 PM :

帰宅した後はホストファミリーと一緒にゆったりとした時間を過ごす

※スケジュールはあくまでも一例です。





## ホストファミリー

現地スタッフが、アメリカ国務省によって規定されている下記の条件を満たしたホストファミリーを選定しています。ホストファミリーの中にはオペアを2度、3度と受け入れている家庭もあり、文化交流と国際理解を深めています。

## ホストファミリーの条件

- 異文化交流に興味があること
- アメリカ国民もしくは永住権を取得していること
- オペアに提供する個室があること
- アメリカ国務省のプログラム規定に従うこと
- 英語が日常語であること
- オペア受け入れに要する費用が十分に負担できる経済力があること

## 現地スタッフ

アメリカには皆さんをサポートする現地スタッフが200名以上おり、月に一回のペースで近隣のオペアを集めてイベントやパーティーを行ないます。このイベントを通して世界各国から参加しているオペア仲間と楽しい一時を過ごし、お互いの文化などについて知り合うことができます。24時間の緊急連絡体制も整えていますので安心して生活してください。

### | 運 | 営 | ス | タ | ッ | フ |



私は現在、オペアのプログラム運営を担当しています。世界各国からたくさんのオペアが集まりますが、特に日本人のオペアはホストファミリーにとっても人気があります。ホストファミリーも日本の文化を子供に伝えたいと思うようですね。皆さんとアメリカでお会いできる日を楽しみにしています。

メガン・ネリス



## イントラックスオンライン英語コース

アメリカでオペアとして生活をする上で、基本的な英語力は必須となります。出発までの準備期間で一緒に英語力を向上させましょう。まずは自分自身が「学ぶ」という強い意志を持ち勉強し続けることが不可欠です。英語を教えてもらうという受身な気持ちではなく、自ら進んで繰り返し学び、英語力を上げていくという前向きな姿勢が大切です。イントラックスでは、留学前に英語力を高めることができるオンライン英語コースをご案内しています。このコースはパソコンでの「オンライン英語学習」とネイティブの講師との「スカイプ英会話レッスン」を組み合わせた英語学習方法で、学習の進行状況をスタッフが随時確認しています。

## オリエンテーション

オペアケア開始前にニューヨーク近郊で数日間のオリエンテーションを行います。オリエンテーションでは、オペアとしての仕事内容、子供への接し方、応急処置の方法、アメリカ文化についてなど、オペアとして子供のお世話をする上で必要となる知識をしっかり身につけます。オリエンテーションを通して知り合った世界各国のオペア仲間とニューヨーク観光を楽しむこともできます。

## オリエンテーションの内容例

- アメリカ文化について
- アメリカの児童教育
- オペア成功の秘訣
- 子供の安全管理と応急処置

### オペア最高責任者 Heidi Woehlからのメッセージ



### オペアへようこそ!

このアメリカ国務省認定のオペアケアは、アメリカで暮らし、働き、学び、そしてさまざまな人と知り合うことができる素晴らしいプログラムです。異文化理解を深めると同時に、日本文化をホストファミリーや子供たち、そして地元の人たちに伝えて下さい。





大上 和香子さん サウスキャロライナ州

Roderick & Annemarie Matthews宅で1年半のオペアを体験

現在、全国に校舎を構えるKinderKids International School  
でディレクターとして活躍中!

## オペアケアの経験が就職につながった理由を教えてください。

オペアケアで身に付いた語学力と海外での保育経験が役立ちました。現在勤務しているインターナショナルプリスクールは自分の体験が活かせる職場だったのでオペアでの経験をしっかりアピールしました。園長先生との英語面接では日本とアメリカの保育方法の違いや自分の保育観を明確に説明し、養った経験を最大限に提供出来る理想的な仕事だと伝えました。

## オペアケアの経験が現在の仕事にどう役立っていますか。

ホストファミリーの家庭で長期滞在することによって、英語でのコミュニケーションスキルが身に付いたことはとても役立っています。現在の職場ではスタッフの半数が外国人なので、バックグラウンドが違うスタッフ同士のチームワークを保つことが大切です。ディレクターという仕事上、ミーティングやイベントの準備をはじめ人事やスタッフ間のトラブルの調整役を行うことが多いのですが、お互いを尊重しながら意見交換することがスムーズに出来るようになったのは、海外での実体験があるからだと思います。

## オペアを目指す方へメッセージをお願いします。

オペアケアは語学力を習得するのはもちろん、たくさんの人達との出会いや海外生活を通して自分の幅を広げ、人として成長する大きなチャンスだと思います。ぜひチャレンジしてその後の人生に役立てて欲しいと思います。



**Q** 今、26歳ですがオペアケアに参加できますか？

**A** 出発時に26歳であれば参加できます。準備期間として6ヶ月ほど余裕をみてお申込みください。

**Q** 必要な英語力をつけるためにはどうしたら良いでしょうか？

**A** イントラックスでは、オペアケア出発前に英語力を高めることができる6ヶ月のオンライン英語コースを提供しています。今日から強い意志と目標をもって勉強しましょう。

**Q** 保育経験がないのですが大丈夫ですか？

**A** オペアケア出発前までに保育経験を積んでいただければ大丈夫です。受け入れ先についてはお気軽にご相談ください。

**選考試験** ..... **Q** 地方での受験は可能ですか？

**A** はい、可能です。ご自宅のパソコンから受験できるオンライン英語テストを導入しています。また、全国主要都市（東京・大阪・福岡・沖縄など）にてオペアケア説明会および試験を実施しています。

**プログラムの延長** ..... **Q** 1年以上の申し込みはできますか？

**A** オペアケアの延長を決められるのは、1年間のプログラムが終了に近くなってからです。延長期間は「6ヶ月、9ヶ月、12ヶ月」の中から選択できます。

**帰国後の就職** ..... **Q** 帰国後はどのような仕事についていますか？

**A** 帰国後の就職先としては、オペアケアの経験を活かせるインターナショナルスクール、米国基地内にある幼稚園、保育園、英語教室などが人気です。



# オペアケアお申し込みの条件

オペアケアはアメリカ国務省認定の有給チャイルドケアプログラムです。オペアケアの参加には下記の基本参加条件、保育経験、英語力が必要となりますが、今すぐ全ての条件を満たす必要はありません。出発前までにしっかりと準備を進めていきましょう。

## 基本参加条件

英 語 力	基本的な英語力があること
学 歴	高校卒業以上
留 学 期 間	1年間の留学が可能なこと
健 康 状 態	良好であること
参 加 年 齢	18歳から26歳
そ の 他	子供が好きであること 日本で運転免許証を所有している（またはこれから取得する）こと 未婚で犯罪歴がないこと 健康状態が良好で喫煙をしないこと

## 保育条件

オペアケアにあたり、保育経験が必要になります。遅くとも渡米5ヶ月前までには、下記の条件を満たしましょう。

保 育 経 験	2歳児未満（0・1歳児）の保育を200時間以上したことがある、またはこれからする予定がある
保 育 施 設	保育園・幼稚園・託児所など 友人・近所の子供のチャイルドケア

## 奨学金制度

オペアケアの奨学金制度を設けております。下記に該当する方には奨学金を支給致します。

資格・免許保有者	保育士資格、幼稚園教諭免許、看護師資格、中学・高等学校教諭免許、など
リピートオペア	以前にアメリカ（J-1ビザ）でオペアをした経験のある方
留学経験者	イントラックスのプログラムに参加したことがある方



## 参加費用

### 参加費用

プログラム費用：30万円

### お支払い時期

選考試験合格後に登録金5万円をお支払いいただきます

ホストファミリーが決定後、プログラム費用残金の25万円をお支払いいただきます

### プログラム費用に含まれる内容

成田空港または関西国際空港とアメリカ間往復航空券

イントラックスによる手続き費用

米国プログラム管理、運営費用

疾病傷害保険

J-1ビザ（交流訪問者ビザ）に必要なDS-2019

現地スタッフによるサポート

